

プールライフセービングサポーター登録 募集のご案内

日本マスターズ水泳協会（本協会）では、「ジャパンマスターズ」をはじめ、本協会の公式競技会で JMSA プールライフセービングサポーター（ボランティア監視員）としてご協力いただける方の登録募集を行っています。

各種救助有資格者をはじめ、これからプールガードにチャレンジしたい方も、ぜひご登録をお願いします。

1. 内容

本協会の公式競技会で、救護員としてプールでの監視救助業務のサポート（1日3時間）

- 競技者との兼務も可能。
- 役務費、お弁当を支給。ユニフォームを貸与。

2. 応募資格

原則として以下の要件を満たす方。また強い意志をお持ちの方。

- (1) マスターズ水泳のファンであり、18歳～65歳までの方。
- (2) 以下のいずれかの資格を取得している方 または 過去に取得していた方
 - 日本赤十字社 水上安全法救助員
 - 日本ライフセービング協会（JLA）プールライフガード
 - JLA ベーシック・サーフライフセーバー
 - 日本スポーツ協会 公認水泳指導員（基礎水泳指導員含む）
- (3) 上記（2）は取得していないが、以下の泳力を満たす方。
 - 立ち泳ぎが3分以上できること（巻き足・踏み足・ブレ足）。
 - 深さ2m以上潜れること。
 - 顔上げクロール、平泳ぎが25m以上できること。
- (4) 過去5年以内に心肺蘇生法（BLS）講習を受講した方、あるいは近く受講する予定のある方。
- (5) 本協会安全委員会が実施するプールライフセービングサポーター研修会を受講すること。

3. プールライフセービングサポーター研修会

- (1) 開催予定（1会場をお選びください、予定が合わない方はご相談ください）
 - 9月15日（日）10：00～13：00 大阪プール
 - 9月21日（土）10：00～13：00 福岡県立総合プール
 - 11月30日（土）10：00～13：00 千葉県国際総合水泳場
- (2) 研修費 3,000円（本協会競技者登録者 1,500円） ※当日支払い
- (3) 内容
 - 講義（プールでの事故事例、監視方法、ドライレスキュー、緊急時対応計画など）
 - 実技（BLSの復習、監視、引き上げ、運搬など）
- (4) 研修修了者へ「JLA ライフセービングサポーター修了証」を授与する。

4. 応募方法

- (1) 本協会ホームページより登録用紙をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、下記の申込先までメール添付にて申し込むこと。（公式ホームページ <http://www.masters-swim.or.jp/>）
- (2) 応募者へは「プールライフセービングサポーターIDカード」の発行をもって、登録受付完了とする。

5. 申込先・問い合わせ先

日本マスターズ水泳協会安全委員会 safety@masters-swim.or.jp

- ※ 応募の際は件名を「プールライフセービングサポーター応募」とすること。
- ※ 問い合わせは、メールのみとする。氏名・連絡先を必ず入力のこと。